

平成27年度

薩南諸島の生物多様性 研究成果合同発表会

文部科学省特別経費 薩南諸島の生物多様性とその保全に関する教育研究拠点形成
鹿児島大学重点領域研究(環境)「奄美群島における生態系保全研究の推進」
科研費(A) 亜熱帯生態系における水陸境界域の生物多様性保全の研究

文科省の特別推進費、学長裁量経費、科研費によって奄美群島を中心として、約40名の教員が昨年度に研究を進めてきました。主な成果の発表会を以下のように行います。どなたも聴講できますので、是非ご参加ください。

日時 平成28年4月24日(日) 午後1時～3時半

場所 総合教育研究棟5階 国際島嶼教育研究センター一会議室

講演

上野大輔(理工学研究科)

無脊椎動物の多様性～共生・寄生生物を中心に～

藤井琢磨(島嶼研 奄美分室)

奄美大島沿岸浅海域における内湾性イシサンゴ群集の観察報告

今村隼人・中山弘幸・市川志野・内田里那・松元綾子・氏家由利香・浅見崇
比呂・富山清升(理工学研究科)

mtDNAのCOI領域の遺伝的変異の分析に基づくウスカワマイマイの
島嶼個体群間の変異と国内外来種として見た本種の特徴

藤田志歩(共同獣医学部)、鈴木真理子(島嶼研 奄美分室)

奄美大島における林道交通量とアマミノクロウサギへの影響

山本雅史(農学部)

奄美群島在来カンキツの特性と多様性

宮本句子(理工学研究科)・留守由希子・落合未久・濱田真吾(理学部)

奄美群島の野生植物の遺伝的特性および外来種の定着傾向について
橋本達也(総合研究博物館)

奄美地域における遺跡発掘調査情報の共有化

—『全国遺跡報告総覧』の活用—

西村知(法文学部)

奄美の集落カーシマの空間配置と環境保護—

井村隆介(理工学研究科)

奄美群島における津波堆積物

問い合わせ先 島嶼研 河合 溪<kkawai@cpk.kagoshima-u.ac.jp>
理工学研究科 鈴木英治<suzuki@sci.kagoshima-u.ac.jp>